



よりよい地球環境を、あなたとともに。

エコ・ファーストの約束（更新書）

—環境先進企業としての地球環境保全の取り組み—

環境大臣 中川 雅治 殿

平成29年10月31日

ブラザー工業株式会社
代表取締役社長

小池利和

ブラザーグループは、従業員の一人ひとりが業務および日常生活において地球環境への配慮に高い意識を持つことで持続可能な社会の実現を目指し、企業の社会的責任を果たしてまいります。

1. グループを挙げてサイト環境負荷削減に取り組み低炭素社会の形成を促進します。

- 国内においてCO₂排出量を対1990年度比、2020年度30%削減します。（絶対値）
- ブラザーグループ全体のScope 1,2のCO₂排出量を2015年度比2018年度3%削減します。（売上高原単位比）
- エナジースター、ブルーエンジェル、エコマーク、中国能效、日本トップランナー基準など各種省エネ基準に、該当製品を全て適合させ各々のカテゴリーにおいて業界トップレベルの省エネ性能を達成します。

2. 消耗品リサイクルシステムを構築して循環型社会づくりに貢献します。

- 国内において各プリンティング機器メーカー・販売元が郵便局を窓口として回収を行う「インカートリッジ里帰りプロジェクト」や「ベルマーク運動」を通じて広い範囲で使用済み消耗品の回収を行います。
- トナーカートリッジのリサイクルシステムをグローバルで運用し、世界各地の販社への展開を行います。

3. 従業員の環境意識を向上させ、自らが参加できる環境保全活動につなげていきます。

- ブラザーエコポイント活動[※]で従業員の環境配慮行動を促進し、その行動を「ブラザーの森 郡上」での森林保全活動などの従業員が活動に自主的に参加できる環境保全活動につなげていきます。
- ブラザーエコポイント活動をグローバルに推進し、従業員の環境意識を向上させるとともに、従業員が参加できる環境保全活動をグローバルで広げていきます。

※ ブラザー工業では2005年に愛知県で開催された「愛・地球博」における「EXPOエコマネー」の考えを社内に導入することで、従業員の環境意識の向上を促進する「ブラザーエコポイント活動」を2008年4月にスタートしました。この活動は、従業員やその家族による環境配慮行動などにポイントを付与し、貯まったポイントに応じてブラザーグループがさまざまな環境貢献活動を実施するものです。また消耗品の回収量に応じてポイントを付与しています。

4. COP10で採択された愛知目標に基づき、グループを挙げて生物多様性保全に取り組みます。

- グローバルで拠点ごとにその特性と地域性を考慮した重点テーマを選定し、森林保全や海洋の生態系保全活動などに協力し、自然の生態系を守り、生物多様性を保全するための取り組みを行っていきます。
- 環境スペシャルサイト(<http://www.brotherearth.com/>)のクリック募金を通してお客様にも環境保全活動の大切さを広めていきます。
- 愛知目標にかかわるグループの対応状況について、企業情報サイト【環境への取り組み】で開示していきます。